

# 中条町商工会景況調査報告書

## 0. 調査要領

### (1) 調査対象

- ア 対象地区 中条町商工会地区内小規模事業者  
イ 調査企業数 601 事業所  
ウ 回答企業数 251 事業所 (回答率 41.8%)

### (2) 調査対象期間

- 令和4年1月～令和4年12月  
(調査時点 令和5年1月1日)

### (3) 調査方法

- 調査票を郵送、返信用封筒にて回収(経営指導員等が窓口、巡回指導時にヒアリング調査も実施)

### (4) 調査対象と回答企業の構成

#### a 業種

	調査対象		有効回答	
	企業数	構成比	企業数	構成比
製造業	59	9.8%	26	10.6%
建設業	181	30.1%	72	29.3%
卸・小売業	129	21.5%	50	20.3%
サービス他	232	38.6%	98	39.8%
合計	601	100.0%	246	100.0%

#### b 従業員数

	調査対象		有効回答	
	企業数	構成比	企業数	構成比
0人	146	24.3%	70	28.1%
1人～2人	210	34.9%	65	26.1%
3人～5人	136	22.6%	44	17.7%
6人～20人	73	12.1%	47	18.9%
20人超	36	6.0%	23	9.2%
合計	601	100.0%	249	100.0%

#### c 後継者の有無

	有効回答	
	企業数	構成比
有	74	31.6%
無	160	68.4%
合計	234	100.0%

## 1. 地域内産業全体の景況概要

### 【売上高】

前年同期比においては、約半数減少したとの回答であったが、昨年度調査でも約半数が減少したと回答していたため、状況が改善していないことが伺える。今後の見通しについても昨年度と同様に依然厳しい状況が続くことが見込まれ、復活の兆しが依然見えない状態である。

前年同期比			今後の見通し		
増加	不変	減少	増加	不変	減少
48	74	128	43	104	102

### 【採算（経常利益）】

売上同様に悪化との回答が約半数を占め、売上高の減少と回答したことに比例して採算にも多大な影響を及ぼしていることが伺える。今後の見通しについては、好転との回答が約15%となっており、利益を確保できる企業が少ない状況となっていることが考えられる。

前年同期比			今後の見通し		
好転	不変	悪化	好転	不変	悪化
26	93	126	29	112	101

### 【仕入単価】

仕入単価に関しては、物価高の高騰から仕入単価が上昇したとの回答が73%を占め、利益を大幅に圧迫していることが伺える結果となった。今後の見通しについても2月から日用品及び飲食料品等の値上げが発表されているため、今後更なる仕入単価の上昇が見込まれ、小売・飲食業等では今年度よりも厳しい状況が続くと考えられる。

前年同期比			今後の見通し		
上昇	不変	低下	上昇	不変	低下
174	46	20	166	49	20

### 【販売（客）単価】

前年同期比、今後の見通しの双方において不変もしくは低下の回答が大半を占めたが、昨年調査時と比較すると前年同期比、今後の見通しの双方ともに上昇との回答が半数近く伸びた。

前年同期比			今後の見通し		
上昇	不変	低下	上昇	不変	低下
57	117	64	60	120	58

### 【資金繰り】

不変の回答が大きく、前年同期比及び今後の見通しで約62%を占めている。好転との回答が10件程度となっており、好転の兆しが見えない状況となっている。今後の見通しについても、未だ終息が見えない新型コロナウイルス感染症、物価高の高騰の影響により資金繰りに関して今年度よりも更に厳しい状況に推移するものと見込まれている。

前年同期比			今後の見通し		
好転	不変	悪化	好転	不変	悪化
10	147	82	7	144	87

### 【雇用動向】

前年同期比、今後の見通しともに不変の回答が大半を占めている。今後の雇用動向については昨年調査時よりも悪化。建設業では20%、サービス業では28%が減少と見込んでおり、人材確保が必要な状況である結果となった。

前年同期比			今後の見通し		
増加	不変	減少	増加	不変	減少
11	162	52	18	157	47

### 【景況判断】

全体的に不変、悪化が多く、今後は物価高の高騰により今後更に厳しい状況が続くと思われる。業種別にみると、卸小売業及びサービス業が50%との回答となっており、先行きが不安視されている状況である。

前年同期比			今後の見通し		
好転	不変	悪化	好転	不変	悪化
16	162	52	19	104	116

## 2. 新型コロナウイルスによる状況

1	大きく影響を受けている。	71
2	影響は少なくなっている。	129
3	ほとんど影響はなくなった。	43

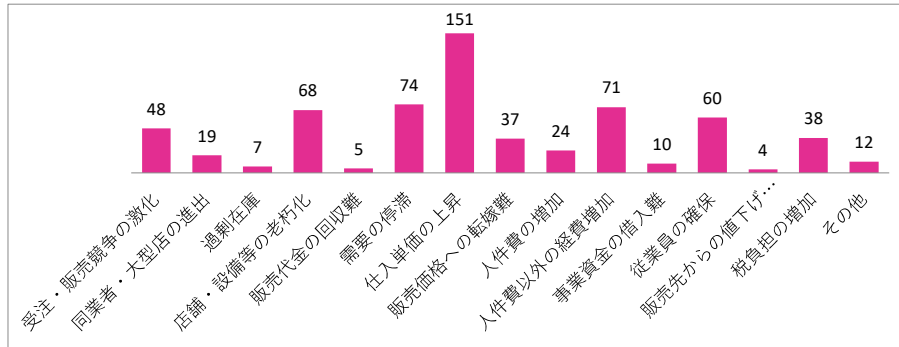
(1と回答の場合のみ) その理由 ※抜粋

<ul style="list-style-type: none"> <li>・陽性者、濃厚接触者の増加で欠員となり、納期対応、作業配置に困る（製造業）</li> <li>・イベント開催が少ない、商店に活気が感じられない（製造業）</li> <li>・品物単価値上がりと給湯器と便器の仕入れが困難なためお客様に迷惑をかけている（建設業）</li> <li>・新型コロナ物価上昇による材料費の高騰が大きく影響している（建設業）</li> <li>・物価高高騰による購買意欲の低下及び来店客数の減少（卸・小売業）</li> <li>・地域では新型コロナウイルスに感染しないよう慎重な方が多く、イベントごとなど出かける機会が少ない（卸・小売業）</li> <li>・外での飲食が減り、自宅での飲食を集まってしているため宴会の減少、人数制限の中での会合となったため利用客の減少（サービス業）</li> <li>・仕入は上がるが、営業の単価を上げることができない（サービス業）</li> <li>・新型コロナウイルスに加え、ロシア状況が影響している（サービス業）</li> </ul>
---

## 3. 経営上の問題点

今回の調査で昨年度調査と同様に「仕入単価の上昇」が1位となっており、昨年度よりも多くの回答となっており、各業種に影響が及んでいることが判明した。また、続く「需要の停滞」と併せて未だ終息が見えない新型コロナウイルス感染症拡大の影響が長引いていることが伺える。

次いで昨年度調査同様、「店舗・設備の老朽化」「従業員の確保」も上位を占めているが、今年度は「人件費以外の経費増加」の回答も多くなっている。来年度は水道光熱費の莫大な増加により、更に経費増加に悩む業種が多くなることが予想できる。



## 4. 国・新潟県の各種補助金・助成金の受給有無

(1) 事業復活支援金

有	無
82	150

(2) 雇用調整助成金

有	無
18	211

(3) 胎内市新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金

有	無
30	192

(4) 被災中小企業等再建支援事業補助金

有	無
4	219

その他受給を受けた補助金・助成金

- ・ 両立支援等助成金
- ・ キャリアアップ助成金
- ・ 持続化給付金
- ・ 人材開発支援助成金
- ・ IT導入補助金
- ・ 特定求職者雇用開発助成金
- ・ ものづくり補助金
- ・ 三蜜対策支援金
- ・ 燃料油高騰等対策支援金
- ・ 胎内市運送業燃料油高騰対策支援給付金
- ・ 消費喚起需要拡大プロジェクト応援事業補助金
- ・ 新型コロナウイルス対策事業継続応援金
- ・ 事業持続化支援金
- ・ 家賃支援給付金

## 5. 胎内市のコロナ関連の助成金受給者数

- |                 |     |
|-----------------|-----|
| (1) 雇用安定化事業     | 2件  |
| (2) 減収対策事業      | 15件 |
| (3) 感染防止対策事業    | 15件 |
| (4) 事業再構築支援給付金  | 3件  |
| (5) 第3次融資利子補給事業 | 13件 |

## 6. 商品券の発行事業の要望・制度の改善点

来年度以降の事業実施の要望	有	80
	無	95

### \* 改善点、要望事項等

- ・一軒の買える冊数を増やしてほしい（製造業）
- ・仕入単価及び販売単価も上昇しているの、少しでも補填になればと思うので今後も実施してもらいたい（建設業）
- ・換金作業が手間であるため簡素化してほしい（卸・小売業）
- ・出費が多く見込まれる季節に発行してもらいたい（卸・小売業）
- ・プレミアム商品券の発行をお願いしたい（卸・小売業）
- ・PayPayなどのペーパーレス化を実施してほしい（サービス業）
- ・コロナに負けない券は飲食店のみの使用にしてほしい。スーパーやコンビニでも使用できると偏りがでて、市内の飲食店が景気回復につながっていないから（サービス業）
- ・発行枚数を増やしてほしい（サービス業）

## 7. 胎内市・商工会に対して希望する支援策

### 【胎内市】

- ・リフォーム補助金の増額（建設業）
- ・飲食業だけでなく他のサービス事業者向けの支援や補助金を実施してほしい（建設業）
- ・卸・小売業には一切の補助金がない（卸・小売業）
- ・冬季は除雪にかかる経費が増大するので、住民税を減額してもらいたい（卸・小売業）
- ・コロナ禍で多くの飲食店が廃業し、町の風景が数年で一変してしまった。市職員には現状を直視し、どんな町をつくりたいのかを改めて考えてほしい（卸・小売業）
- ・新発田市役所や県庁のように市役所内でお弁当や特産品を販売してほしい。仕出しさんのお弁当などを販売してお店の売上に貢献してほしい（卸・小売業）
- ・飲食業に対する支援は非常に手厚く感じるが、専門職業（医療、歯科大学、製造業など）に対する支援は薄く感じる（サービス業）
- ・中条大祭を実行してほしい（サービス業）
- ・うま得等の助成金が少く予定より早く終了してしまうため、増額をお願いしたい（サービス業）
- ・自宅療養期間や濃厚接触者の待機期間が決められている以上は集客することが難しく、物価・光熱費の高騰によりメニュー値上げも大幅にできない現状である。そのため、コロナが終息してくれるまでは定額的な補助金を出してほしい（サービス業）
- ・コロナ禍以降、特定の業種への支援が露骨に感じる。コロナ禍、物価高はどこの業種も一緒なので、限りがある予算を平等に使ってほしい（サービス業）
- ・人材育成がこれからカギになってくるため、個人のスキルアップの助成金があるとよい（サービス業）
- ・テイクアウトだけではなく宴会をする人達への補助事業（タクシーや代行代が安くなる等）や店内飲食のみで使用できる商品券の発行をお願いしたい（サービス業）
- ・新型コロナウイルス感染症に感染した場合の給付金、助成金を検討していただきたい（サービス業）

### 【商工会】

- ・企業説明会（大手の主催者だと参加費が高額なため）など、商工会が主催者となって開催してほしい（建設業）
- ・書類等は1回でも手配りをして話をしているしてほしい（卸・小売業）
- ・商工会の役員は若い人に代替わりしてきているため、新しい発想で力をだしてほしい（卸・小売業）
- ・細々とひとりで経営をしている人も気軽に相談が行きやすい窓口であってほしい（サービス業）
- ・会費を支払っているため、多数少数に関わらず会員の支援は平等にしてほしい。会員でもたまにしか相談しない事業者への対応が冷たく感じます（サービス業）
- ・中条大祭を実行してほしい（サービス業）
- ・代表者を子供に変更したい為、無料法律相談を実施してほしい（サービス業）
- ・トコトコパルやテイクアウト50%オフなどは飲食店や一定層の市民にしか利がなくあからさまであるため、変わり映えある企画を実施してほしい（サービス業）
- ・申告ノートや提出する書類の読み取りや理解が苦しいので、相談の際に怒られると沈んでしまう（サービス業）
- ・涉外活動の展開（サービス業）
- ・補助金等の情報発信をお願いしたい（サービス業）
- ・補助金、助成金等の利用方法について教えてほしい（サービス業）